

〈再 錄〉

ヒノキ同齡林における単位陽樹冠量当たりの幹材積成長量

和口美明・上田正文^{*1}

Journal of Forest Planning .13 (2), 343-347 (2008) [英文]

ヒノキ同齡林における幹材積成長量と陽樹冠量との量的関係を調べるために、3つの異なる陽樹冠量を対象に単位陽樹冠量当たりの幹材積成長量を算出した。資料は奈良県内にあるヒノキ同齡林6林分から採取された112本の伐倒木である。それぞれの陽樹冠量ごとに単位量当たりの幹材積成長量を算出し、その林分平均値を林分間で比較した。単位陽樹冠表面積および単位陽樹冠体積増加量当たりの幹材積成長量は生育段階が進むにつれて変動したが、単位陽樹冠体積当たりの幹材積成長量については林分間で差は認められなかった。今回観察された単位陽樹冠体積当たりの幹材積成長量の値は、他の地域で得られた値に比べて若干大きかったが、その差は十分に小さく、単位陽樹冠体積当たりの幹材積成長量はヒノキの幹材積成長量を推定するための因子として有効であると考えられた。

キーワード：陽樹冠体積、陽樹冠表面積、陽樹冠体積増加量、幹材積成長量、ヒノキ

^{*1} 京都府立大学農学部